

平成 23 年 7 月 1 日

各 位

会 社 名 HOYA株式会社
代 表 者 名 代表執行役CEO
鈴木 洋
(コード番号 7741 東証第一部)
問 合 せ 先 HOYAグループ総務・広報室
マネジャー 伊藤 直司
電話 : 総務・広報室 03-3232-0062

PENTAX イメージング・システム事業の譲渡に関するお知らせ

本日、HOYA 株式会社(以下、HOYA)は代表執行役決定により、株式会社リコー(以下、リコー)は代表取締役決定により、HOYA の PENTAX イメージング・システム事業(デジタルカメラ・交換レンズ、デジタルカメラアクセサリ、セキュリティカメラ関連製品および双眼鏡など光機製品の開発・製造・販売事業)を、HOYA が新会社(本新設会社)を設立のうえ、平成 23 年 10 月 1 日付(予定)で、会社分割(吸収分割)により本新設会社に承継(以下、本会社分割)させ、本新設会社の株式をリコーに譲渡する(以下、本分割・譲渡)契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、これに伴い、HOYA は、本分割・譲渡に先だって、PENTAX イメージング・システム事業に関する HOYA の海外子会社である PENTAX VN CO., Ltd の株式を本新設会社に対して譲渡(以下、本子会社株式譲渡)する予定です。

また、本会社分割は、簡易吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

なお、HOYA が平成 20 年 3 月 31 日付で吸収合併いたしましたペンタックス株式会社より引き継いだイメージング・システム事業以外のデジタルカメラモジュール、DVD 用ピックアップレンズ、内視鏡、人工骨、音声合成ソフトウェアの各事業は、HOYA が引き続き展開してまいります。

1. 本分割・譲渡の背景

HOYA は、平成 20 年 3 月 31 日付で吸収合併いたしましたペンタックス株式会社より引き継いだイメージング・システム事業をこれまで展開してまいりました。こうしたなか、HOYA はこのたび経営資源の選択・集中に取り組む一環として、本会社分割により同事業を本新設会社に承継させ、また、本事業譲渡および本子会社株式譲渡により、HOYA のイメージング・システム事業子会社の事業および株式等を本新設会社に譲渡したうえで、本新設会社の全株式をリコーに譲渡することといたしました。

リコーは、MFP(Multi Function Printer)等を中心としたオフィス・ソリューションを展開しておりますが、1936 年の創業時より数々のカメラを世に送り出し、1995 年にはいち早くデジタルカメラを発売したほか、現在は高級コンパクトカメラの領域で高い評価を得ております。今後はコンシューマ事業を確立

することを旨し、カメラ事業の拡大を行います。そのためには、デジタルカメラ市場の更なる技術革新や進化が期待され、PENTAX イメージング・システム事業部のもつ、小型軽量のレンズ交換式カメラ技術やレンズ技術、また販売チャネルなどの強化が必要であると考えております。

本件によって、(1) デジタルカメラ事業の強化(特に今後成長が期待されるレンズ交換式カメラ市場の強化)、(2) 撮影された写真の付加価値事業の創出(写真を見る、保管・加工する、コミュニケーションツールとして活用するといった付加価値サービス事業の創出、拡大)、(3) その他の事業への拡大(中判デジタルカメラなどを用いたイメージ・アーカイ빙事業への参入検討、セキュリティ関連商品の拡大)を図る計画です。

2. 本分割・譲渡の要旨

(1) 本分割・譲渡の日程

代表執行役による株式譲渡契約書の承認決定 平成 23 年 7 月 1 日

株式譲渡契約書の締結 平成 23 年 7 月 1 日

本新設会社設立日 未定

代表執行役による吸収分割契約書承認決定 未定

吸収分割契約書の締結 未定

本会社分割効力発生日 平成 23 年 10 月 1 日 (予定)

本新設会社の株式譲渡日 平成 23 年 10 月 1 日 (予定)

(注) 本会社分割は、会社法第 784 条第 3 項による簡易吸収分割の要件を満たすため、HOYA の株主総会の承認決議を得ることなく、代表執行役決定により実施します。

(2) 分割方式

HOYA を分割会社とし、本新設会社を承継会社とする吸収分割です。

(3) 分割に係る割当ての内容

本新設会社は HOYA の完全子会社であるため、本新設会社は、本会社分割に際して、HOYA に対し、株式その他金銭等の交付を行いません。

(4) 分割により減少する資本金等

分割により減少する資本金等はありません。

(5) 分割会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

分割による新株予約権に関する取扱いに変更はなく、新株予約権付社債は発行しておりません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

本新設会社は、吸収分割契約書の定めるところにより、イメージング・システム事業に関して HOYA が本会社分割の効力発生日の前日の終了時において有する、資産、債

務、契約その他の権利義務を承継します。但し、本会社分割にかかる吸収分割契約書において特段の定めがあるものを除きます。

(7) 債務履行の見込み

本新設会社が、本会社分割後に負担すべき債務の履行の見込みに問題がないものと判断しております。

3. 吸収分割当事会社および異動する子会社の概要

(1) 吸収分割当事会社および異動する子会社の概要

(1) 商号	HOYA 株式会社 (分割会社)	ペンタックスイメージングシステム株式会社 (予定) (承継会社、異動する子会社)
(2) 事業内容	エレクトロニクス関連、映像関連、ヘルスケア関連およびメディカル関連各製品の製造および販売等	イメージング・システム製品の製造および販売等
(3) 設立年月日	昭和 19 年 8 月 23 日	未定
(4) 本店所在地	東京都新宿区中落合二丁目 7 番 5 号	東京都板橋区前野町二丁目 35 番 7 号 (予定)
(5) 代表者の役職・氏名	代表執行役 最高経営責任者 鈴木 洋	未定
(6) 資本金	6,264 百万円	未定
(7) 発行済株式数	435,017,020 株	未定
(8) 純資産または資本合計	377,541 百万円 (IFRS)	未定
(9) 総資産または資産合計	578,641 百万円 (IFRS)	未定
(10) 決算期	3 月 31 日	未定
(11) 大株主および持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行 (信託口) 6.54% シエビエーモルガン・チェース・バンク 380055 5.16% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 3.64% ステート・ストリート・バンク・アント・トラスト・カンパニー 505225 2.41% 山中 衛 2.22% SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT - TREATY CLIENTS 2.20% メロン・バンク・エヌエー・アズ・エージェント	HOYA(株) 100.00%

	フォー イツ クライアント メロン オムニバス ユーエス ペンション 2.16% ステート ストリート バンク アント トラスト カンパニー 2.05% ステート ストリート バンク アント トラスト カンパニー 505223 1.82% ジェービーモルガンチエース オツペンハイマ ジヤシステムツク レンディング アカウント 1.56%	
(12) 上場会社と当該子会社 の関係	資本関係：本新設会社は HOYA の 100%子会社です。 人的関係：未定 取引関係：未定	

(注)

1. 吸収分割会社 (HOYA) については平成 23 年 3 月 31 日現在の、吸収分割承継会社・異動する子会社 (本新設会社) については本新設会社の設立予定日現在の概要となります。
2. 現時点で未定の箇所については決定次第開示いたします。

(2) その他異動する子会社の概要 (平成 23 年 3 月 31 日現在)

(1) 商号	PENTAX VN CO., Ltd
(2) 事業内容	イメージング・システム製品の製造等
(3) 設立年月日	1995 年 5 月 27 日
(4) 本店所在地	LOT A7 Sai Dong B Industrial Zone, Long Bien District, Hanoi, Vietnam
(5) 代表者の役職・氏名	General Director 小林 裕一
(6) 資本金	USD 11,000,000
(7) 発行済株式数	—
(8) 純資産	361 百万円
(9) 総資産	1,604 百万円
(10) 決算期	3 月 31 日
(11) 大株主および持株比率	HOYA(株) 100.00%
(12) 上場会社と当該子会社 の関係	当該子会社は HOYA の 100%子会社です。

4. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

イメージングシステム製品の製造および販売

(2) 分割する資産、負債の項目および金額（平成 23 年 3 月 31 日現在）

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	14,580 百万円	流動負債	10,198 百万円
非流動資産	6,701 百万円	非流動負債	331 百万円
合 計	21,281 百万円	合 計	10,529 百万円

5. 会社分割後の状況

本会社分割後の HOYA および本新設会社の商号、事業内容、所在地、代表者の役職・氏名、資本金、決算期については、3. 吸収分割当事会社および異動する子会社の概要をご参照下さい。なお、HOYA は、本会社分割の効力発生日をもって、本新設会社の全株式をリコーに対して譲渡する予定であることから、同日をもって、リコーが本新設会社の大株主(持株比率 100.00%)となる予定です。

6. 株式の譲渡相手先企業の概要（平成 23 年 3 月 31 日現在）

(1) 商号	株式会社リコー
(2) 設立年月日	昭和 11 年 2 月 6 日
(3) 本店所在地	東京都中央区銀座八丁目 13 番 1 号
(4) 代表者の役職・氏名	代表取締役 社長執行役員 近藤 史朗
(5) 資本金	1,353 億円
(6) 決算期	3 月 31 日
(7) 事業内容	画像&ソリューション、産業およびその他分野において、開発、生産、販売、サービス等の活動
(8) 純資産	9,827 億円
(9) 総資産	22,623 億円
(10) 大株主および持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 8.84% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口） 6.37% 日本生命保険相互会社 5.07% 株式会社三菱東京 UFJ 銀行 4.95% 日本興亜損害保険株式会社 2.51% 財団法人新技術開発財団 2.18%

	SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT - TREATY CLIENTS 1.92% 全国共済農業共同組合連合 1.83% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口9） 1.60% 資産管理サービス信託銀行株式会社（証券投資信託 口） 1.59%
(11) 上場会社と当該会社の関係	資本関係：資本関係はありません。 人的関係：該当事項はありません。 取引関係：該当事項はありません。 関連当事者への該当状況：該当事項はありません。

7. 今後の見通し

本分割・譲渡による HOYA の業績への影響につきましては、現時点では軽微と考えておりますが、今後、当期の業績に重大な影響が見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

8. その他

なお、HOYA は、PENTAX イメージング・システム事業の欧州販売会社のうち、PENTAX EUROPE IMAGING SYSTEMS S.A.S.(以下、PEIS)については、その株式（又は PENTAX イメージング・システム事業を営む PEIS 子会社である PENTAX IMAGING SYSTEMS LIMITED および PENTAX IMAGING SYSTEMS GMBH の株式を本新設会社に譲渡することにつき、適用法令上 PEIS において行うことが必要な PEIS の労働組合との事前協議手続の完了後に、PEIS 株式の譲渡を実行するか否かについて最終決定を行う予定です。

以 上